

第5章 力を入れる重点事業は？

1. 重点事業の位置づけとねらい

笠間市における環境課題と地域特性を踏まえ、重点的に取り組んでいくべきテーマについて重点事業を設定し、推進します。市民、事業者、民間団体により構成される「かさま環境市民懇談会」との協働により、それぞれの重点事業について複数の個別事業を設定するとともに、計画期間である5年間で目指す目標を定め、目標達成に向けた毎年の取組内容を検討していきます。

2. 重点事業の方針

重点事業は以下の方針に基づいて取り組みます。

- 市民・事業者と一緒に取り組んでいきます
- 市とかさま環境市民懇談会の協働によりアクションプランを策定して事業を推進します
- かさま環境市民懇談会による毎年の評価・見直しにより、着実に取組を実行します

3. 重点事業の内容

本計画の対象とする5分野ごとに、重点事業を設定しました。

分野	設定の視点	重点事業
自然環境	笠間市の貴重な自然環境を保全し、生物多様性の回復に向けて取り組む主体の拡大	かさま自然再興事業
生活環境	市民・事業者との協働による、不法投棄・飼育放棄をしにくいまちづくり	不法投棄・飼育放棄ゼロ事業
脱炭素社会	市域における再エネ導入促進及び気候変動への適応	脱炭素社会実現事業
循環型社会	持続可能な循環型社会の形成推進	資源循環型まちづくり事業
環境教育・協働	各主体が環境保全活動に取り組む機会の創出	環境保全活動活性化事業

【自然環境】

1. かさま自然再興事業

本市の豊かな自然を保全・回復し、自然と共生するまちづくりを推進するため、民間団体や事業者による自然共生サイト認定申請を支援するなど、各主体による自然環境保護の取組促進を検討します。

また、市内のビオトープについて、民間団体の協力を得ながら、自然観察会の実施など環境教育の場としての活用を継続します。



自然観察会

出典：笠間市Webサイト

【生活環境】

2. 不法投棄・飼育放棄ゼロ事業



不法投棄

出典：笠間市Webサイト

ポイ捨てや不法投棄に対して、不法投棄の発見や通報が多い場所における監視カメラ及び看板の設置、不法投棄防止ボランティア監視員による不法投棄の監視といった取組の継続・拡大を検討します。

ペットの飼育放棄については、茨城県動物愛護推進員や地域のボランティア団体等と連携した、飼い主への適正飼養の普及啓発等の推進について検討します。

【脱炭素社会】

3. 脱炭素社会実現事業

市が率先して電動車導入や公共施設への太陽光発電設備導入を推進するとともに、市民や事業者への普及啓発も推進し、地域の脱炭素化を促進します。

気候変動への適応策としては、事業者の協力によるクーリングシェルターの設置個所数の増加、民間団体による高齢者の見守り・声かけのネットワーク形成など、熱中症対策を中心に市民の生命と健康を守る取組を検討します。



公用車(電気自動車)

【循環型社会】

4. 資源循環型まちづくり事業

循環型社会の形成に向けて、4R(リフューズ〔発生回避〕、リデュース〔発生抑制〕、リユース〔再使用〕、リサイクル〔再生利用〕)の取組を促進していきます。

家庭から出る使用済み食用油や小型家電等の回収をはじめとした資源物の分別・回収についての普及啓発、生ごみ処理容器の補助など家庭や事業所からのごみの発生抑制に対する支援といった取組について継続・拡大します。



不要になった食用油の回収

出典：笠間市Webサイト

【環境教育・協働】

5. 環境保全活動活性化事業



イベントでの普及啓発

出典：笠間市Webサイト

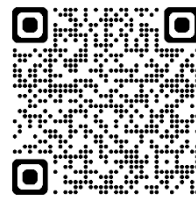
本市では、環境保全に関心のある皆さまに本市環境推進部が運営するFacebookやInstagram(以下「環境推進部SNS」とします。)をフォローしていただき、本市の環境に関する取組や活動情報をお知らせする「笠間市環境サポーター制度」を実施しています。

今後は、環境推進部SNSにおいて引き続きイベントの開催案内や補助制度などの情報発信を行うほか、食品ロス対策や省エネ行動、エコドライブなど家庭でできる取組の発信も検討します。また、環境サポーターの皆さまの環境活動への参加を促進し、市内における環境保全活動の一層の活性化を目指します。

こちらから環境推進部 SNS の
フォローをお願いします。



笠間市環境推進部
Facebook



笠間市環境推進部
Instagram